

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	児童デイサービスLinkerアミ		
○保護者評価実施期間	2025年 11月 10日 ～ 2025年 12月 19日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	(回答者数)	
○従業者評価実施期間	2025年 12月 1日 ～ 2025年 12月 19日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	(回答者数)	
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 1月 14日		

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	療育の質の高さ	保護者様の悩み事や心配ごとに対して、間接的な支援ではなく直接的な支援を行っている。	お子さま1人ひとりに合わせた今必要な個別の対応を知るためにスタッフが専門的な観察や評価ができるよう学び続けること。社会参加に向けて道筋を立てながら療育を行うことが更なる充実に繋がると考える。
2	連続した計画的な療育	未就学児から18歳まで、年齢や発達段階に合わせた1つの集団を作り療育を行っている。長期的な支援を念頭に置きながら、その集団の中で経験不足な部分を補ったり卒業後の居場所やかけがえのない友人の発見を目的に支援を行っています。	子ども達の様子をさらに理解するために、地域と連携を図り事業所以外での様子をより深く理解しアプローチする。
3	軽度・重度に関係なく、社会に出るときのことまで考えて支援を行っている	幼少期から社会に出た時のことを考え、「幼少期にしておきべき事」や「幼少期に経験しておくべきこと」を念頭に置きながら支援している。集団で活動する中で自発的な行動やコミュニケーションの練習の場となっている。	幼少期から保護者様と協力しながら丁寧に育ててきた子ども達が、社会に出てから崩れないような居場所を提供し始めた。卒業しても仲間たちと集まれる居場所になるように今後、発展させていきたい。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	多機能型のため（午前は9時～13時、午後は15時～18時）、1日利用を考えている保護者様にご不便をかけている。	午前中のお子様は、長期休み等関係なく過ごされているが、就学時は午前中は家庭で過ごすことが多くなり、家庭での過ごし方をアドバイスすることもある。	短い時間でも質の高い養育を行い、「毎週しっかり通わせたい」と思っていただけのサービスを行う。
2	西宮市全域（北部を除く）に送迎に出ているため、送迎希望者が多くご希望に添えないことがある。	自動車の台数や運転が可能なスタッフも限られており、見学の際に送迎希望の旨をしっかりと確認する。	送迎ドライバーさんは在籍しているものの、運転できるスタッフを増やすなど検討する。
3	養育をメインにしているため、事務にあてる時間が限られている。	児童が来所していない時間が限られているため、事務に回す時間を計画的に作る必要がある。スタッフ間で協力をしながら必要な書類は業務時間内に作成できるようにする。	システムを上手く利用しながら、効率よく事務作業を行う必要がある。